

認定NPO法人になりました！

NPO法人ぎふハチドリ基金は、岐阜県より、3月18日に、認定NPO法人として認められました(有効期間5年間)。基金の設立5年後にNPO法人になり、その後約2年で、認定NPO法人になることができました。

皆様のご支援に改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

今後5年間は、下記のような税制の優遇を受けられますが、5年後に再認定されるためには、認定NPO法人の要件を維持していかなければなりません。認定NPO法人のメリットを活かし、いっそうご支援をいただけるように頑張っていくと同時に、認定NPO法人の責務をしっかりと果たしていきたいと思えます。

これからもどうぞよろしくお願いたします。

認定NPO法人制度とは、<運営組織及び事業活動が適正であって公益の増進に資する>と、所轄庁(都道府県・政令市)から「認定」を受けた「NPO法人」に、様々な税制優遇で、NPOの活動支援を行う制度です。

認定NPO法人への寄付には、つぎのような税制優遇が受けられます。

【個人が認定NPO法人に寄付をした場合】→寄付金控除を受けられます。

寄付者が**確定申告**をすることによって、税金の還付を受けることができます。

(寄付金額 - 2000円) × 50%※ = 減税額 (※ 所得税40%、地方税10%、合計最大50%)

* 確定申告の際は、認定NPO法人が発行する寄付者の住所、氏名が記載された所定の様式の領収書が必要です。

* 年間所得により、減税額に上限があります。

* 所得税は必ず減税されますが、住民税は自治体によって異なります。

【法人が認定NPO法人に寄付をした場合】→損金算入限度額の枠が拡大されます。

一般のNPO法人への寄付と比較して、経費にできる寄付金の限度額が高くなります。

特別損金算入限度額: 一般損金算入枠とは別に、認定NPO法人にある特別枠です

(資本金等の額 × 0.375% + 所得金額 × 6.25%) × 1/2

【相続人が認定NPO法人に寄付をした場合】→寄付をした相続財産が非課税になります。

* 金銭の場合のみ。不動産(土地・建物等)等は扱いが異なります。

今後のぎふハチドリ基金への寄付は寄付金控除の対象になります！応援団会費も対象になります。

寄付についてのご相談は、ぜひ事務局までご連絡ください。

「東海ろうきん NPO寄付システム」の支援団体になりました。

4月より、東海ろうきんのNPO寄付システムの支援団体(寄付先)に登録されました。

「東海ろうきん NPO寄付システム」とは、東海ろうきんの普通預金口座をお持ちの方が、登録された支援団体の中から寄付先を選び、毎月100円単位で、自動振替(振替手数料不要)により寄付ができるシステムです。

2020年4月現在、東海3県で合計79団体(内、岐阜県は**14団体**)が登録されています。

支援したい団体に、少額から無理なく、継続して寄付ができます。

詳しくは、東海ろうきんのホームページ(団体一覧は5月中旬更新予定)、

もしくは最寄りの支店にお問い合わせください。

最新チラシと申込書は、当法人にもあります。

東海ろうきん

検索



3月～4月の状況について



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月末から、学校の臨時休校、イベント・集会の自粛、外出の自粛、公共施設の利用停止、全国緊急事態宣言、保育所等の臨時休園等、事業者への休業要請とつぎつぎと対策が強化されてきました。効果は表れていると信じたいですが、安心して元の生活ができるようになるには、もう少し時間がかかりそうです。

緊張が続く日々、コロナ禍の前の日常の平穏な暮らしがいかに大切なものだったかを思い知らされます。今後、ぎふハチドリ基金としてできることを考えていきたいと思えます。



1)ハチドリCafe2020、2020年度助成事業説明会

毎年3月～4月に県内各地で開催していた交流会「ハチドリCafe」と2020年度助成事業説明会は、残念ながら、通常の開催ができませんでした。かろうじて、3/8多治見、3/15大垣は個別相談会、3/29恵那は10人以下の全体交流会を実施しましたが、4/11岐阜と4/18高山は中止になりました。

しかし、2回の個別相談と1回の交流会で、新しい団体との出会いがありました。どの会場でも、困っている人たちの手助けをしたいという熱い思いをお聞きし、地域の団体の力を強く感じました。

機会を作れば、必ず出会いがある・・・今回開催できなかった交流会は、事態が落ち着いたら、再度計画します。

2)地域の支援団体の活動

学校休校により、困っている家庭が多いにもかかわらず、3密（密閉、密集、密接）を避けるために、居場所や学習支援、こども食堂などの活動ができなくなってしまいました。

しかし、地域の支援団体は、無料や格安で弁当を提供したり、心配な家庭に出向いて食料品を届けたり、手紙を送ったり、電話やオンラインで相談ののったり、さまざまな工夫をして支援を続けようと頑張っておられます。

全国規模の緊急支援助成金や物資の提供などの、NPOへの支援策も次々と出てきています。

ぎふハチドリ基金は、4月から募集が始まった2020年度助成事業で応援していきます。

より多くの団体に申請してもらうために、締め切りや申請方法を緩和しました。

募集要項等は、ホームページでご確認ください。

3)寄付金について

認定NPO法人になれたので、さあ、寄付募集を！と思ったら、広報の機会となるイベントが中止になったり、各方面にご報告やお願いに行くこともできなくなりました。しかし、こんな状況でも、金融機関に行って、寄付金を振り込んでくださったり、事務局まで持ってきてくださった方がいらっしゃいました。ありがとうございました。

今までご支援いただいた方も、岐阜県の子ども・若者・子育て家庭に思いを寄せてくださっていることと思います。

2018年度にいただいた寄付金を活用した「2019年度助成事業」の実施報告が4月10日までに届きました。

後日報告をしますが、皆様のお陰で、たくさんの子どもたち、若者たちがNPOの支援を受けることができました。

コロナ禍により、ますます地域の支え合いが必要になります。ぜひ、皆様の力をお貸しください。

まずは、皆様自身と皆様の周りの方をお守りください。どうぞお気をつけて！

<ぎふハチドリ基金への支援方法>

◎ハチドリ応援団 年会費 1口1,000円を3口以上で、ぎふハチドリ基金を支えてください。

◎ハチドリ実行委員会、ボランティアスタッフ ◎募金箱の設置協力機関 ◎寄付(金銭のほか物資の寄付も受け付けます)

詳しくは、事務局までお問い合わせください。

<会費・寄付金の振込先>

郵便振替 00880-6-190902 ぎふハチドリ基金

十六銀行 県民ふれあい会館出張所 普通 1090484 ぎふハチドリ基金

大垣共立銀行 県民ふれあい会館出張所 普通14395 ぎふハチドリ基金

東海労働金庫 岐阜支店 普通 336184 ぎふハチドリ基金

東濃信用金庫 那加支店 普通 0907186 ぎふハチドリ基金

* 会費や寄付をお振込みいただきましたら、お手数ですが、hachidori@gifunpo-fund.org まで、お名前、連絡先、振込機関名をお知らせください。

